

年間指導計画表(シラバス)

科目名	数学Ⅱ・数学B・数学C	単位数	3+2+1
		学年等	普通科普通(文型)、国際コミュニケーションコース 第2学年

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 数学を活用して事象を論理的に考察する力、事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。</p> <p>(3) 数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。</p>
使用教科書 副教材等	<p>教科書:数学Ⅱ・数学B・数学C(数研出版)</p> <p>副教材:4STEP 数学Ⅱ+B、4STEP 数学C、チャート式数学Ⅱ+B、チャート式数学C(数研出版)</p> <p>2024 共通テスト実力養成重要問題演習数学</p>

2 評価の観点等

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
趣旨	基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数や式を多面的に捉え、適切に変形する力、図形について論理的に考察し簡潔・明瞭・的確に表現する力、事象を的確に表現してその特徴を考察する力、適切な分析を行い、問題解決やその過程と結果を考察し判断する力を身に付けている。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を身に付けている。
評価点	200点	200点	200点

3 評価の計画

学期	単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
前期	数学Ⅱ 第4章 三角関数 第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式 第3章 図形と方程式 第5章 指数関数と対数関数 数学B 第1章 数列	定期考査 単元テスト	定期考査 単元テスト	振り返り 学習課題
	評価点	100点	100点	100点
後期	数学C 第1章 平面上のベクトル 第2章 空間上のベクトル 数学Ⅱ 第6章 微分法・積分法 数学B 第4章 確率分布と統計的な推測	定期考査 単元テスト	定期考査 単元テスト	振り返り 学習課題
	評価点	100点	100点	100点

4 指導の計画

学期	月	単元及び学習内容	時数	
前期	4	数学Ⅱ 第4章 三角関数(課題テスト) 第1章 式と証明 第1節 式と計算	15	
	5	第2節 等式と不等式の証明 第2章 複素数と方程式	15	
	6	第3章 図形と方程式 第1節 点と直線 第2節 円 第3節 軌跡と領域	25	
	第1回考査			
	7	←----- 第5章 指数関数と対数関数	25	
	8	第1節 指数関数		
	9	第2節 対数関数		
		数学B 第1章 数列 第1節 数列とその和 第2節 数学的帰納法	25	
	(数学C 第1章 平面上のベクトル ※学習は進めますが考査範囲としては第3回になります。) 第2回考査			
後期	9	数学C 第1章 平面上のベクトル	30	
	10	第1節 平面上のベクトルとその演算 第2節 ベクトルと平面図形		
	11	第2章 空間のベクトル	25	
	(数学Ⅱ 第6章 微分法と積分法 ※学習は進めますが考査範囲としては第4回になります。) 第3回考査			
	1	←----- 数学Ⅱ 第6章 微分法と積分法	30	
	2	第1節 微分係数と導関数		
	3	第2節 導関数の応用 第3節 積分法		
	数学B 第2章 確率分布と統計的な推測 第1節 確率分布 第2節 統計的な推測	20		
第4回考査				

5 その他

- 授業では、学んだ知識を利用して思考し、ペアワーク、グループワークを通して表現していきます。
- 単元ごとに確認テストを行います。また、ICT 機器などを利用してパフォーマンス課題にも取り組みます。
- 授業を通して物事を多面的に捉え適切に変形し、論理的に考察し的確に表現してその特徴を考察、分析したうえで問題解決やその過程と結果から判断する力を養います。